

過去の出題傾向について確認しておこう！

## 九大入試研究[英語]

### ▶ 出題一覧表

過去10年の九州大学の入学試験(英語)で、出題された分野を次の表にまとめた。〈 〉は配点。

	〔1〕 読解	〔2〕 読解	〔3〕 読解	〔4〕 英作文	〔5〕 英作文
2016	長文読解総合〈58〉 (約 820 語)	長文読解総合〈50〉 (約 380 語)	長文読解総合〈40〉 (約 430 語)	<b>Q5. 自由英作文</b> 〈30〉 (100 語程度)	〔4〕和文英訳〈22〉 (下線部 2 箇所)
2015	長文読解総合〈47〉 (約 510 語)	長文読解総合〈44〉 (約 480 語)	長文読解総合〈49〉 (約 380 語)	自由英作文〈30〉 (100-120 語)	和文英訳〈30〉 (下線部 2 箇所)
2014	長文読解総合〈45〉 (約 530 語)	長文読解総合〈50〉 (約 480 語)	長文読解総合〈48〉 (約 570 語)	自由英作文〈30〉 (100-120 語)	和文英訳〈27〉 (下線部 2 箇所)
2013	長文読解総合〈40〉 (約 470 語)	長文読解総合〈55〉 (約 520 語)	長文読解総合〈50〉 (約 460 語)	自由英作文〈30〉 (100-120 語程度)	和文英訳〈25〉 (下線部 2 箇所)
2012	長文読解総合〈55〉 (約 610 語)	長文読解総合〈40〉 (約 450 語)	長文読解総合〈55〉 (約 600 語)	自由英作文〈25〉 (100-120 語程度)	和文英訳〈25〉 (下線部 2 箇所)
2011	長文読解総合〈50〉 (約 460 語)	長文読解総合〈50〉 (約 380 語)	長文読解総合〈50〉 (約 530 語)	自由英作文〈30〉 (150 語程度)	和文英訳〈20〉 (下線部 2 箇所)
2010	長文読解総合〈50〉 (約 430 語)	長文読解総合〈50〉 (約 570 語)	長文読解総合〈50〉 (約 390 語)	英英要約〈30〉 (100 語程度)	和文英訳〈20〉 (下線部 2 箇所)
2009	長文読解総合〈45〉 (約 530 語)	長文読解総合〈55〉 (約 650 語)	長文読解総合〈50〉 (約 400 語)	英英要約〈30〉 (100 語程度)	和文英訳〈20〉 (下線部 2 箇所)
2008	長文読解総合〈42〉 (約 390 語)	長文読解総合〈50〉 (約 470 語)	長文読解総合〈48〉 (約 410 語)	和文英訳〈30〉 (下線部 3 箇所)	自由英作文〈30〉 (100 語程度)
2007	長文読解総合〈48〉 (約 490 語)	長文読解総合〈45〉 (約 460 語)	長文読解総合〈47〉 (約 430 語)	和文英訳〈30〉 (下線部 3 箇所)	自由英作文〈30〉 (100 語程度)

### ▶ 分析と対策

#### 第1問・第2問・第3問(長文読解問題)

長文問題が毎年3題出題され、総語数は1500語±200語程度である。様々なテーマの説明的文章のほかに、小説などの文学的文章が出題されることもある。英文はいずれも高校生にとって標準的なレベル。設問形式は、下線部和訳、内容説明などの記述問題が大半を占め、記述量も多いので、記述答案の書き方をしっかりと学習しておくことが大切。

#### 第4問・第5問(英作文問題) ※2016年は第3問のQ5.として自由英作文が出題されました。

英作文の問題は、①与えられたテーマについて100～150語程度の英語で述べる自由英作文問題、②300語程度の英文を100語程度の英語に要約する問題、③和文中の2、3箇所を英語にする和文英訳問題から出題されている。①または②では100～150語程度のまとまった文章を英語で書く力が試され、英語の正しさに加え、筋道の通った分かりやすい構成の文章を書けるようにすることが大切。和文英訳問題の日本語は比較的平易な内容のものが多く、ミスをなくし高得点を取れるようにしたい。

過去5年の自由英作文のテーマは、2016年「男女の固定観念を排した職業選択の利点」、2015年「絵文字使用の是非」、2014年「グローバリゼーション」、2013年「グループワークの効用と難しさ」、2012年「sugar tax (砂糖税)について」である。